



# 京都地本ニュース

JR西労組

西日本旅客鉄道労働組合 京都地方本部

発行責任者: 藤森 健二

編集責任者: 濱本 祐輔

No.382 2024年4月1日

〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町 (京都駅構内 忘れ物センター 2階)  
電話NTT075-342-0850 JR078-2401・2402

## 組合員の生の声を受け止める 第33回地本委員会開催!

3月2日にアスニー山科で京都地本第33回地本委員会が開催されました。

冒頭、福知山線列車脱線事故をはじめとする全ての列車事故で亡くなられた方々への黙祷、また能登半島地震で被災された方々の一日でも早い復興を願った飯山副執行委員長の挨拶に始まりました。

京都地本を代表して藤森執行委員長から2023年度を振り返り、死亡労災を発生させてしまったことやコロナ禍からの反転攻勢に向けて、安全最優先の再徹底、人材の確保と定着、ワークライフバランスや今後のキャリアステップ等、今後の組合活動の方向性を提起しました。



中央本部からは上村執行委員長が代表として挨拶されました。

安全に関しては「死亡労災を二度と発生させてはいけない」という強い思いから、確認会話の徹底や言葉の伝え方、日々の訓練の重要性を伝えられました。

また、2024春闘については「正念場の春闘」と意識付け、これからのJR産業や日本経済においても大変重要であり、物価高に負けない賃上げ、地上職の待遇改善、グループ会社の人手不足解消などを掲げ、満額回答に向けて西労組全体として士気を高めました。



岡本副執行委員長から主な運動の総括、北村書記長から活動方針と2024暫定予算の提起を行い、無事採択されました。

また、岩谷青年女性委員長から委員会宣言を力強く提起し、満場の拍手により採択されました。



大会の締めくくりとして藤森執行委員長の熱い団結ガンバローで組合員の気持ちを一つにして地本委員会は無事に幕を閉じました。

団結ガンバロー

